東北

青森県ヘルスケアサービス産業協議会

事務局

青森県経済産業部産業イノベーション推進課
ライフイビジネス振興グループ
TEL：017-734-9420
E-mail：innovation@pref.aomori.lg.jp

協議会の概要

青森県内におけるヘルスケアサービス産業の創出及び振興を図るために必要な事業を行い、もって、県民の健康寿命の延伸に資するものとする。

（１）ヘルスケアサービス産業の創出及び振興を図るために必要な調査及び研究
（２）ヘルスケアサービス産業の創出及び振興を図るために必要な情報発信及び社会に向けた啓発活動
（３）その他前条の目的達成のために必要な事業

主な会員　（会員数：１３企業・団体　※令和７年4月1日時点）

医療・介護関係機関	－
ヘルスケア関係	マルマンコンピュータサービス株式会社
金融機関	株式会社青森みちのく銀行
大学・研究機関	弘前大学（医学研究科）、八戸学院大学
行政機関	青森県経済産業部

※県事業との連携も含め、今後の体制・活動を見直すこととしている。

秋田県次世代ヘルスケア産業協議会

事務局

秋田県産業労働部地域産業振興課
TEL：018-860-2246
FAX：018-860-3887
E-mail：induprom@pref.akita.lg.jp

協議会の概要

✓ 産学官金医療・介護など関係団体の連携により、医療介護福祉機器や健康維持・増進サービスの開発などに係る「ヘルスケア産業」への県内企業の参入を促進し、地域経済の活性化を図るとともに、秋田県の「健康寿命日本一」達成に寄与することを目指します。

主な会員　（会員数：143企業・団体　※令和7年4月1日時点）

医療・介護関係機関	秋田県医師会、秋田県臨床工学技士会、医療法人正和会 、 医療法人久盛会秋田緑ヶ丘病院、医療法人敬徳会藤原記念病院
ヘルスケア関係	１０６企業、秋田医理工連携推進コンソーシアム、あきた企業活性化センター、 秋田県北部テクノプラザ
金融機関	秋田銀行、北都銀行
大学・研究機関	秋田大学、秋田県立大学、秋田県産業技術センター、秋田県総合食品研究センター
行政機関	秋田県（産業労働部、健康福祉部）、県内２３市町村

PRポイント

- ✓ 全国で最も高齢化が進む秋田県において、ヘルスケア産業を振興し、産業面から健康長寿等に貢献することを目指します。
- ✓ 公的保険外の予防・健康管理サービスの活用を通じて、生活習慣の改善や受診勧奨等を促すことにより、「健康寿命の延伸」と「新産業の創出」を達成し、「あるべき医療費・介護費の実現」につなげます。

【関連施策】
- ■医療機器等のサプライチェーンへの参入支援
- ■医療従事者団体の医療ニーズと企業とのマッチング
- ■企業ガイドブックの作成
- ■大学等での企業説明会の開催

活動実績

○ネットワークの強化

■ヘルスケア産業セミナーの開催

今後成長が見込まれる「ヘルスケア産業」について、最新動向や先進的技術開発事例を学ぶとともに、ヘルスケア分野の先駆的メーカーやベンチャー企業等の連携を促進するため、セミナーを開催。

日時　令和７年１月22日（水）
内容　・ヘルスケア産業分野の最新動向の説明
・当協議会会員による事例紹介
・本田技研工業の新世代モビリティである「UNI-ONE」の体験試乗会

■メールマガジンの発行

ヘルスケア関連情報を随時メールで配信。

（ヘルスケア産業セミナー）

上山市温泉クアオルト協議会

◆ 地域：山形県上山市
◆ 設立：平成21年6月2日

事務局

上山市市政戦略課クアオルト推進係内
TEL：023-672-1111（内線222）
FAX：023-672-1112
E-mail：kurort@city.kaminoyama.yamagata.jp

協議会の概要

- ✓ 先進ドイツのクアオルト（ドイツ語で健康保養地の意味）にならい、恵まれた自然や温泉、食などの地域資源を活かし、市民の健康増進と交流人口拡大による地域活性化を目的に、環境・健康・交流をキーワードに、“心と体がうるおうまち”づくりを全国に先駆けて展開
- ✓ 「上山型温泉クアオルトの取組」をはじめとした新たなヘルスケア産業創出及び産業振興に向けた各種事業を実施

主な会員　（会員数：委員20名・アドバイザー2名　※令和7年４月１日時点）

医療・介護関係機関	上山市医師会、全国健康保険協会山形支部
ヘルスケア関係	NPO法人蔵王テラポイト協会、（一社）上山市観光物産協会
金融機関	（株）山形銀行
大学・研究機関	山形県立保健医療大学、日本クアオルト研究機構
行政機関	上山市

KURORT
心と体がうるおうまち
かみのやま

PRポイント

- ✓ 協議会事務局である上山市では、「第８次上山市振興計画」を上位計画とした令和６年度～13年度までの8年間の個別計画「第2期上山型温泉クアオルトビジョン」を策定。「環境」「健康」「交流」の3本柱の下、地域の地形、植生、歴史、人と自然との関わりにより生まれた環境の中で、人々の心と体がうるおう健康が増進し、交流の活動が展開される、質の高い“心と体がうるおうまち”づくりを官民一体となり進めている。
- ✓ ヘルスケア産業創出事業、クアオルト健康ウォーキング普及・拡大事業、医療・商業・農業等連携事業、ヘルスツーリズム推進事業、広域連携事業等に取り組んでいる。
- ✓ 市と一体となり、地域の民間力を活用した企業等の健康経営支援による誘客促進事業を展開。蔵王高原坊平エリアを中心に民間組織が主体で、森林資源を活かした体験プログラムの開発や人材育成とともに、県内外企業に対する提案活動、受入の支援を行う。

“心と体がうるおうまち”クアオルト　かみのやま

クアオルト健康ウォーキング

専門ガイドによる樹氷トレッキング

蔵王高原坊平エリア

活動実績

✓ **クアオルト健康ウォーキングの普及・拡大**

医科学的根拠に基き、専門ガイドが通年案内する仕組みを構築。また心身に及ぼす効果や医療費への影響等を見える化。誰でも気軽に健康づくりに取り組める機会を提供し、新規参加者の増加を図っている。

✓ **医療機関との連携（かみのやま健康ポイント事業）**

地元医師会と連携し、ICT（活動量計）を活用した新たな健康づくりの展開を支援。医療費影響ハイリスク群をはじめ、働き世代である市内２２社の企業従業員など約1,600人が参加し、健康データや医療費への影響を分析しながら実施効果の見える化、健康行動やボランティア活動に応じたインセンティブ付与による、楽しみながら健康づくりを継続できる独自の仕組みづくりで連携。

✓ **地域資源を活かした多様な旅行商品化**

自然や温泉、食などを活かした市内4事業者のプログラムが「ヘルスツーリズム認証（経済産業省）」を取得。

✓ **企業等の健康経営支援による誘客促進**

森林資源を活かした生活習慣病予防やメンタルヘルス改善につながる多様なプログラムによる健康経営支援や「宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・スイ）事業（厚生労働省）」などにより誘客を促進。市が締結する包括的連携協定首都圏企業3社や健康経営相互応援協定13社をはじめ、県内外企業を対象に、令和6年度は20企業・団体を健康経営、研修、福利厚生等で受け入れた。

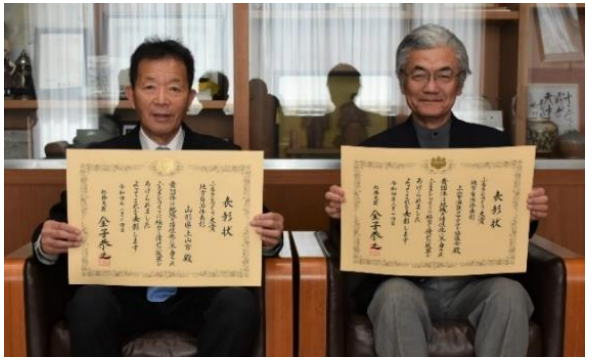
また、“クアオルトかみのやま”企業交流会を開催し、企業担当者同士の情報交換の場を設定し、新たな導入の仕方や企業同士のマッチングによる新たな活用の可能性など持続的な交流人口の拡大を図る取組を行った。

✓ **受賞歴など**

・「第６回ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（農林水産省・内閣官房催）
準グランプリの受賞、コミュニティ部門の選定
・令和３年度ふるさとづくり大賞　地方自治体表彰（総務大臣表彰）

医療機関等と連携した健康ポイント事業

企業の健康経営担当者向けのリーダーシッププログラム


令和３年度ふるさとづくり大賞

いわき新ヘルスケア産業研究会

事務局

公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会
TEL：0246-21-7570
FAX：0246-21-7571
E-mail：icsn@iwaki-sangakukan.com

協議会の概要

- ✓ 本研究会は、地域活性化の核となる産業として期待されている新ヘルスケア産業において、その市場への新規参入や取引拡大に向けた取り組み、新製品・新技術の開発や創出を支援することにより、地域の産業振興を図ることを目的として、各種事業を実施
- ✓ 医療機器関連産業へ参入意欲のある市内製造業・団体等２０社で構成

主な会員　（会員数：20企業・団体　※令和7年4月1日時点）

企業	㈱シンテック、㈱ピュアロンジャパン、㈲タツミ工機、ワームジャパン㈱、㈱ガードアイ、㈱FSK、㈱カノウ機械設計、㈱品川通信計装サービス、㈱永木精機、北都オーディオ㈱、福島コンピュータシステム㈱、㈱HealtheeOne、㈱サンベスト、㈱エコハイテクコーポレーション		
医療・介護関係機関	いわきFCクリニック	金融機関	いわき信用組合
大学・研究機関	福島県立医科大学	行政機関	いわき市
支援機関	（一社）福島県発明協会、（公社）いわき産学官ネットワーク協会		